

平成 27 年度中野市放送番組審議会 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 2 月 22 日 午後 6 時 00 分
- 2 場 所 豊田支所 2 階第 1 会議室
- 3 出席者 臼井今朝徳会長、町井清和副会長、傳田和子委員、外谷博美委員、坂本信広委員、
小橋政策情報課長、大沢情報統計係長、養田主査
テレビ北信ケーブルビジョン(株) 町田専務、池田統括部長
- 4 欠席者 富田義総委員、坂本一寿委員、小林大亮委員、割田千代子委員、岡村博子委員
- 5 会議顛末 (開会) 午後 6 時 04 分

(大沢係長)

お待たせいたしました。本日は大変お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。定刻を若干過ぎましたが、只今から平成 27 年度中野市放送番組審議会を開会いたします。それでは開会にあたりまして、臼井会長より挨拶を申し上げます。

(臼井会長)

中野市放送番組審議会の開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

委員の皆様におかれましては、公私ともお忙しい中、ご出席をいただき誠にありがとうございます。

さて、豊田情報センターにつきましては、難視聴対策、旧豊田村有線放送協会の代替機能として、平成 4 年に開局しました。

現在もテレビの再送信の他、自主放送番組を制作し、行政情報をはじめ市内の様々なお知らせを配信しております。

この審議会につきましては、情報施設の管理や放送番組の適正化を図るために設置されており、より市民の皆様が親しまれる放送内容の向上などについて、ご審議をいただく会であります。

皆様には忌憚のないご提言をお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。

本日はご苦勞様です。

(大沢係長)

続きまして、テレビ北信ケーブルビジョン(株)の町田専務からご挨拶をお願いします。

(テレビ北信 町田専務)

テレビ北信ケーブルビジョンの町田でございます。よろしくお願ひいたします。

日頃は、私どもテレビ北信からお送りさせて頂いている自主放送並びに各チャンネルをご覧いただき、ありがとうございます。また、テレビ北信の番組制作にご協力をいただきありがとうございます。

市からもご協力をいただき、より良い番組の情報配信に努めておりますが、今後も、どうぞよろしくお願ひします。

(大沢係長)

ありがとうございました。

続きまして、この会は年に1回という事もありますので、恐縮でございますが、委員の皆様の方から自己紹介をお願いします。

[自己紹介]

(大沢係長)

ありがとうございました。

それではここで、テレビ北信さんと、私ども職員の方から簡単に自己紹介をさせていただきます。

[自己紹介]

(大沢係長)

それでは協議事項に入りたいと思います。

放送番組審議会の議長につきましては、中野市情報通信施設条例施行規則第5条第6項で会長が務めると規定されていますので、臼井会長の進行で協議に入りたいと思います。

臼井会長、よろしくをお願いします。

(臼井会長)

それでは、今事務局の方からご説明がございましたけれども、会長が議長ということでございますので、私のほうで議長を務めさせていただきます。

議事がスムーズに進みますように格段のご協力をお願いします。

それではまず、協議事項(1)平成27年度業務実績の見込みについて事務局から説明をお願いいたします。

(養田主査)

それでは協議事項(1)平成27年度業務実績(見込)について説明いたします。

[説明]

事務局からの説明は以上です。

(臼井会長)

只今説明をいただいたわけでありましてけれども、ご意見、ご質問等あわせてをお願いします。

(町井副会長)

1ページの加入件数は1世帯で1件か。

テレビが2台3台あっても1世帯と考えてよいか。

(養田主査)

テレビの台数ではなく、引込線を引き込んでいた契約件数になります。

現在、加入率は85%程度になります。

(坂本委員)

当初よりも加入者が減っている。

減っている理由としては、見たい番組が減っていることが原因ではないか。

(大沢係長)

様々な要因が考えられますが、自然減によるところも大きいと考えております。

(坂本委員)

数年前のこの審議会でも提案したが、放送する番組についてアンケートを実施できないか。入替が可能ならば、検討してもらえないか。

(町田専務)

入替の難しいところは、番組を増やす分には、皆様のご理解も得られるのですが、既存の番組を無くすことは、たとえ、お一人でもご視聴をいただいている方がいらっしゃいますと、中止することが難しい状況です。また、番組を増やすには、費用も発生しますので簡単ではない状況です。

(小橋課長)

観たい番組が減ってしまったという事もあるが、豊田地域の場合は自然減や、独自でアンテナを設置される方が増えたことが大きな要因と考えています。

番組を増やすための費用も課題になってきます。

(町井副会長)

自主放送番組の番組表を調べたいが、その手段はどのようなものがあるか。全戸に番組表を配布してもらえないか。

(臼井会長)

昨年度の審議会においても、同様の話題が出ていまして、121chに定期的に出ているものと、量販店にラックがありまして、紙ベースではそちらにも番組表があります。

(小橋課長)

信濃毎日新聞のケーブルテレビ一覧のところにも出ています。

(傳田委員)

新聞の番組表では、時間がよくわからないところもある。

(池田統括部長)

テレビのリモコンに、各チャンネルの番組表を表示する機能がある物については、そちらから1週間分の番組内容をご確認いただくことが可能です。

(町井副会長)

番組表の機能を知らない家庭も多いと思うので、周知した方がよい。

(臼井会長)

高齢者のご家庭では、自宅のテレビのリモコン操作に不慣れな方も多く、テレビの機種によっても番組表の表示方法がまちまちであり、混乱してしまうかもしれない。先ほどのアンケートの件も、すぐに実施という事は難しいと思いますが、機会をとらえて検討していただきたい。

(坂本委員)

中野市は子どもたちのスポーツも盛んですので、自主放送番組でそういった特集を組んではどうか。

(大沢係長)

今年度、特集番組の中でサッカーを取り上げて、試行的に実施しております。今後、他のスポーツも増やしていければ良いと考えています。

(臼井会長)

よろしければ次に進ませていただきたいと思います。
それでは、協議事項(2)平成28年度業務予定について説明をお願いします。

(養田主査)

それでは平成28年度業務予定について説明いたします。

[説明]

事務局からの説明は以上です。

(臼井会長)

今それぞれご説明をいただきましたけれども、28年度の計画等についてご意見、ご要望等ありましたら遠慮なくお願いいたします。

(小橋課長)

番組の内容については、先ほどいただいた意見を考慮して参りたいと考えております。

(臼井会長)

情報通信施設整備基金について、将来的にはどのような形になるのか。

(小橋課長)

豊田情報センターを将来的にどうするか、現在の大きな課題ですが、機能をそのままに存続させるには、機器の更新が必要不可欠になります。しかし、現在の基金残高では不十分ですので、先を見据えて検討していかなければならない問題と認識しています。

(町井副会長)

このままの状態を維持していくには、基金に積み立てるため使用料の増額も考えられるのか。機器更新のお金が工面できないとなれば、極端な話、豊田情報センター自体がなくなることも考えられるのか。

(小橋課長)

将来的な話であり、決まっていませんが、基金として積み立てを行うとなれば、それも考えられます。しかし、設備投資にかかる費用は多額であり、使用料の増額で対応できるものではないと考えています。

豊田情報センターは難視聴地域解消として出来た経過もあり、ケーブルテレビだけではなく、市からのお知らせも行っている重要な施設です。

(臼井会長)

災害時等に市からの情報配信も兼ねた施設ですので、市としてもこの施設がないと困る。

(傳田委員)

昔の放送設備、スタジオなどは使っていないのですか。

(小橋課長)

テレビ北信さんからの映像を送信する設備は現在も稼働していますが、その他は使用していません。

(傳田委員)

音声告知放送は、ケーブルテレビに加入していないと流れないのでしょうか。

(養田主査)

音声告知放送のみを設置頂いているご家庭もありますが、掛かる工事費等は加入者様の負担になります。

(傳田委員)

子どもの行事の関係を放送してもらえれば、皆さん見てもらえると思います。

(町井副会長)

取材依頼は誰でも可能なのか。

取材を依頼したら料金は掛かるのか。

(坂本委員)

録画した物を、テレビ北信さんへ持ち込んでも良いのか。

(町田専務)

取材依頼はこちらへ頂ければ、可能な限り対応させていただきます。

皆さんから頂いた情報をもとに、取材に出かけているケースは結構あります。

取材は、商業的な内容でない限りは、料金は掛かりません。

録画いただいた映像を放送するコーナーはありますが、実際に持ち込みをいただく方は少ない状況です。

(町井副会長)

話が変わってしまい申し訳ないのですが、音声告知放送を利用して、区長が自分の地域に情報を流すことが出来ると聞いたことがある。

そのようなことは可能か。

(養田主査)

音声告知放送を利用して、各加入者宅へグループ放送を行うことは可能です。音声告知放送導入時に、各区長さんあてに放送手順のマニュアルとパスワードをお渡ししております。

パスワードを知っていると、誰でも放送が可能になりますので、紛失された場合は、政策情報課へ連絡をお願いします。

(臼井会長)

5月に豊田地域区長会の春季総会がありますので、その方法について周知してもらいたいかもしれない。

(傳田委員)

停電の場合にも、音声告知放送は流れるようにはなっているのでしょうか。

(養田主査)

端末は、コンセントから電源供給しておりまして、電池が入っていない、または電池が切れていると、緑色のランプが点滅している状態です。電池は、入れっぱなしにしますと液漏れの原因にもなりますので、停電時に電池を入れるような使い方が良いかと思えます。

(傳田委員)

屋外スピーカーも同じでしょうか。

以前の大規模な停電の時は放送が流れず、どうして停電しているのか情報が全く来なかった。

(養田主査)

屋外のスピーカーはバッテリーが1時間程度のものになりまして、長時間の停電には対応できない場合があります。

市では、これを補完するため、平成27年度からメール配信事業を開始いたしました。

ご登録をいただきますと、皆さんがお持ちの携帯電話やスマートフォンなどに、市から緊急防災に関する情報をメールでお届けするものですので、是非、ご登録をお願い致します。

(小橋課長)

メールの受信設定で、フィルターを設定していると受信できない場合がありますので、ご注意ください。これに登録いただければ、停電でも災害でも、メールを配信できる限りは、こちらからの情報を受け取っていただける。

(外谷委員)

日常的に番組を見させて頂いておりますが、とても良い番組だなと感じる事が多いので、これからも、皆さんからの意見を取り入れながら、より良い番組づくりに取り組んで頂ければと思います。

(臼井会長)

他にございますか。

宜しければ次に進ませて頂きます。

協議事項の(3)その他について、何かありますでしょうか。

(臼井会長)

なければこれで協議事項を閉じさせていただきます。

皆様のご協力ありがとうございました。

(大沢係長)

ありがとうございました。

協議事項につきましては以上で終了になります。

続きまして、次第の4のその他ということでございます。

事務局からは特にございませんけれども、委員の皆様から何かございますでしょうか。

(大沢係長)

委員の皆様には、長時間に渡りご協議をいただき、ありがとうございました。

今後も、豊田情報センターの業務、放送内容等で何かお気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せいただきたいと思います。

それでは以上で平成27年度中野市放送番組審議会を閉会いたします。

皆様ありがとうございました。

(閉会) 午後6時57分